

お口の健康情報室

今回は歯の外傷のうち、「脱臼」についてお話しします。

歯の位置が、歯列や隣の歯に対して前後か上下に移動した状態を「不完全脱臼」と呼びます。不完全脱臼は、歯が下方にめり込んだ状態と、上方に飛び出した状態に分けられます。歯が激しく動いて脱落した状態を「完全脱臼」と言います。

永久歯の脱臼は、小学校低学年で比較的多く発生しま

永久歯脱臼 低学年多く

す。歯根の発育が十分でなく、隣接する歯がまだ育っていないためです。

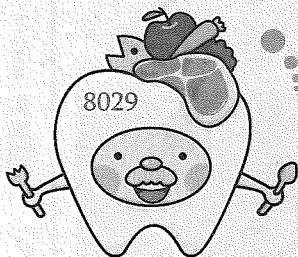
歯が脱臼したり、口腔の軟組織が損傷している場合は出血を伴うため、その場で圧迫止血を行います。滅菌ガーゼ等で止血したり、血を拭きとってよく観察したりします。

完全脱臼の処置は、脱落した歯の汚染状態や脱落した場所(室内か屋外か)、脱落からの時間、保存液の有無などを調べ、直ちに元の位置に歯を挿入するか、保存液に浸すかを判断します。

保存液がない場合は生理的食塩水や牛乳などに浸し、早急に歯科医院を受診します。

脱落した歯が保存可能か否かは、処置までの時間が大きく影響します。

なお、屋外で歯が脱落して、砂などの汚れがついているときは簡単に水洗いをし、歯根に付着している軟組織まで洗い流さないように注意が必要です。(千葉県歯科医師会)



「8029運動」PRキャラクター もぐい